

令和5年7月20日
学校適正配置推進室

河辺地域における学校統合に関する協議状況について

河辺地域では、これまで、地域協議の第1段階である地域ブロック協議会を5回開催しており、河辺小、戸島小については、先行して、第2段階である学校統合検討委員会を設置し、対象校の関係者で、統合の時期や統合後に使用する校舎、通学手段を含め、統合の可否を検討しております。

今後、統合の合意が得られた場合、第3段階の学校統合準備委員会を設置し、閉校式の開催やスクールバスの運行計画等の具体的な準備作業について協議を行うこととしております。

1 河辺地域ブロック協議会【第1段階】

(1) 第1回（令和元年8月20日開催）

- ・「秋田市小・中学校適正配置基本方針」の概要説明を行った。

(2) 第2回（令和元年10月29日開催）

- ・雄和小の事例や他都市の取組状況等の説明を行った。

(3) 第3回（令和2年1月29日開催）

- ・河辺地域の小・中学校の組合せ案について協議した。

(4) 第4回（令和2年5月27日開催）

- ・小学校については、河辺小、戸島小の組合せで、先行して、学校統合検討委員会に進めることを決定した。
- ・岩見三内小については、協議を継続することとした。
- ・学校統合検討委員会の概要について説明した。
- ・中学校については、協議を継続することとした。

(5) 第5回（令和3年3月19日開催）

- ・河辺地域ブロック協議会は、一旦休止とし、河辺小、戸島小学校統合検討委員会の再開時期である令和5年度に合わせて協議を再開することとした。

(6) 第6回（令和5年6月6日開催）

- ・今回の協議内容や教育委員会が示した児童生徒数の将来推計などの資料を踏まえ、各所属団体に情報共有するとともに意見集約し、次回以降、引き続き、協議することとした。

2 学校統合検討委員会【第2段階】

(1) 第1回河辺小、戸島小学校統合検討委員会（令和2年7月17日開催）

ア 主な意見等

- ・河辺小PTAのアンケート結果では、準備が整い次第、すぐにでも統合することに賛成多数であった。
- ・統合の時期と校舎の位置については、同時並行で議論してもよいと思う。

イ 委員会での確認事項

- ・統合検討委員会では、統合の時期、統合後に使用する校舎、学区の広域化に伴う交通手段について検討し、統合の可否を決定することを確認した。
- ・統合の時期、統合後の校舎等について、所属団体での意見集約を行い、引き続き協議を継続することとした。

(2) 第2回河辺小、戸島小学校統合検討委員会（令和2年11月5日開催）

ア 主な意見等

- ・各所属団体で実施したアンケートでは、「早く統合してほしい」、「統合となった場合には、児童の通学に配慮してほしい」などの意見があった。
- ・使用校舎は、原則、既存の施設を使用するとのことであるが、雄和地域では、小・中学校ともに新設されており、河辺地域でも中学校や和田駅の近くに校舎を新設してほしい。

イ 委員会での確認事項

- ・各所属団体で、統合後に使用する校舎や統合の時期についての情報共有と意見集約を行った上で、次回、その内容を基に協議する。

(3) 第3回河辺小、戸島小学校統合検討委員会（令和3年3月3日開催）

ア 主な意見等

- ・戸島小PTAとしては、統合に賛成の意見が多いが、統合時期については、令和7年度の創立150周年の後がよいと考えている。
- ・河辺小PTAとしては、統合に賛成であるが、戸島小の統合時期に関する意向を踏まえて、合意できればよいと考える。

イ 委員会での確認事項

- ・令和8年度を目途に統合することとし、その3年前の令和5年度に検討委員会を再開し、統合後に使用する校舎等について、協議することとした。